

「しんぶん赤旗」(1961年7月27日付)

党都議団 東部3区で測定

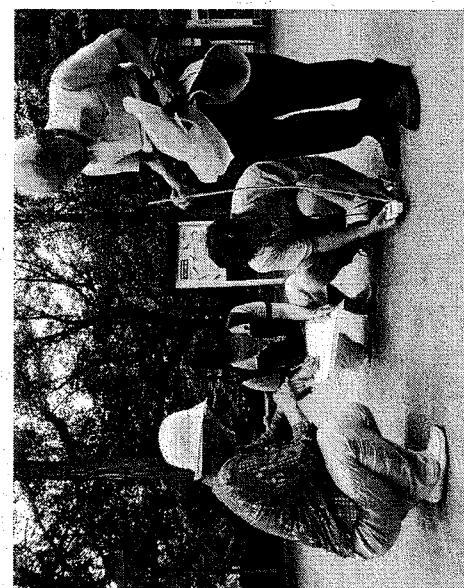
日本共産党東京都議
団(吉田信夫団長、8
人)は4月16日にかけ
て都内東部地域の3区
で専門家の協力を得て
放射線量の測定を実施
し、同一地点内でも測
定箇所によって線量に
違いがあり、「ホットス
ポット」が多く存在し
ていることがわかりま
した。

都議団は5月に都内
金城の128カ所で独
自測定をおこない、メ
ディアで相次いで紹介
されました。今回の調
査は比較的高い線量が
測定された足立、裏飾、
江戸川の3区を対象に
実施。足立、裏飾両区
はほぼまばたき四方、江
戸川区はほぼまばたき
万で区切り、地上1m
および5cmの地表面
で159地点、延べ3
64カ所の空中放射線

ホットスポットは側溝・草地に 増ふは除染



東京都に申し入れる日本共産党
東京都議団=25日、東京都庁



日本共産党都議団が対象区域に取り組ん
だ放射線量測定7日、東京都江戸川区

◇清水ひで子都議の話 雨水
の流れなどにも注目して調査し
ます。場所によって数値が高
い「ホットスポット」が多く測
べきです。

最も高い線量が測定さ
れたのは裏飾区の水元
公園中央広場入り口付
近の0.45グレイでした。

地上5cmの地表面
で測定した178カ所
では、ほとんどの箇所

で毎時0.15グレイを上
回りました。0.26グ
レイ以上の箇所は90カ所
所、最も高かったのは
裏飾区新宿の団地内街
路にたまたま砂面で1
.87グレイでした。

測定の結果、同一地
点内でも場所によって
数値が大きく異なるこ
とにになっているかを調査
する目的です。

地上1mで測定した
186カ所のうち、毎
時0.15グレイ以上は1
18カ所にのぼりました。
た。毎時0.26グレイを超
えたのは22カ所あり、
186カ所のうち、毎
時0.15グレイ以上は1
18カ所にのぼりました。
た。毎時0.26グレイを超
えたのは22カ所あり、

では線量が低く、側溝
や草地面、植え込みで
は高くなる傾向があります。

水元公園の中央
広場では地上1mで0
.34グレイ、地上5cm
の地表面でも0.39グ
レイでした。

上型側溝ふたなどの
道路脇ではたまたま砂
の量が多い場所ほど高
い線量でした。木片チッ
クが敷かれたところ
は、砂地や土よりも相
対的に高い数値でし
た。雨水がたまりやす
い隅り合の下やベンチ
の下なども比較的高い
数値が測定されました。

日本共産党都議団は
25日、測定結果をもと
に、放射線量の高いホ